

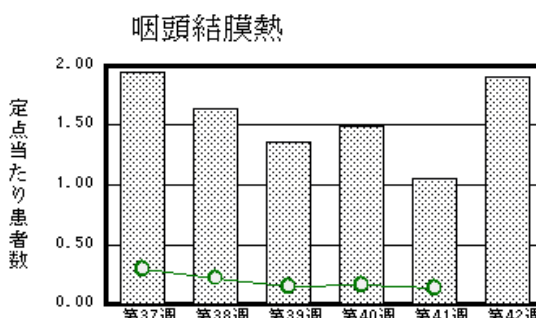
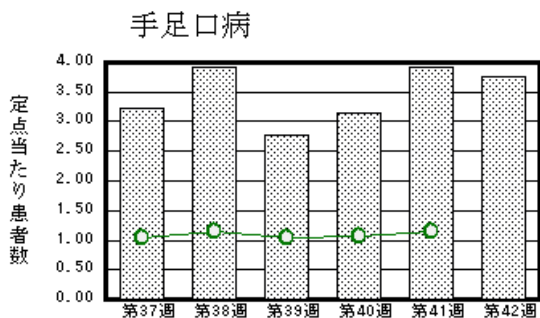
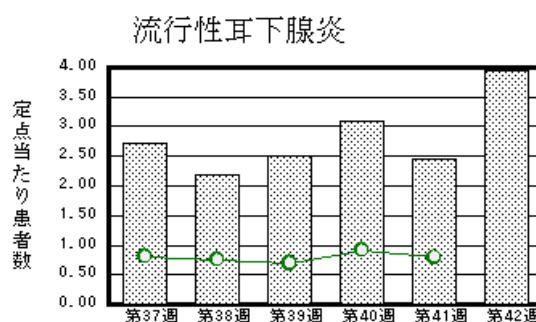
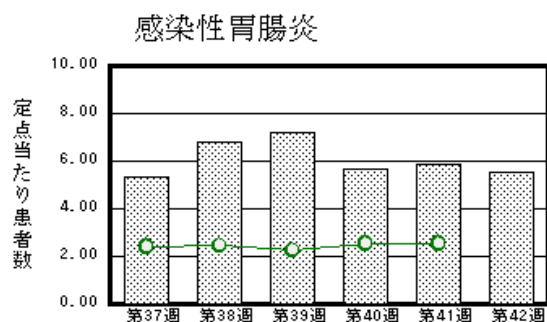
福井県感染症発生動向調査速報

<<平成16年>>

発行日：平成16年10月19日
 <週報> 第42週 (平成16年10月11日～10月17日) 発行：福井県福祉環境部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎122名(5.55名) 流行性耳下腺炎87名(3.95名) 手足口病83名(3.77名) 咽頭結膜熱42名(1.91名) 流行性角結膜炎3名(1.0名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(122名) 流行性耳下腺炎(87名) 手足口病(83名) 咽頭結膜熱(42名) 水痘(20名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は122名です。定点あたり患者報告数はわずかに減少しました。(5.86名 5.55名)。地域別にみると福井地区11.57名、丹南地区3.4名、坂井地区3.33の順となっています。
4. 【流行性耳下腺炎】報告数は87名です。定点あたり患者報告数は増加しました(2.45名 3.95名)。地域別にみると福井地区7.14名、二州地区5.0名、丹南地区3.2名の順となっています。
5. 【手足口病】報告数は83名です。定点あたり患者報告数はわずかに減少しました(3.91名 3.77名)。地域別にみると福井地区5.43名、坂井地区5.0名、丹南地区3.6名の順となっています。
6. 【咽頭結膜熱】報告数は42名です。定点あたり患者報告数は増加しました(1.05名 1.91名)。地域別にみると丹南地区5.2名、福井地区2.29名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2004年第40週号(9月27日～10月3日)要点

発生動向総覧	<第40週> 細菌性髄膜炎の定点当たり報告数は増加し、感染症法施行(1999年4月)以降の最高値となっている/その他最新動向
注目すべき感染症	<先天性風しん症候群> 1999年には報告がなく、2000～2003年は各1例であったが、本年は6例の報告となった
病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン/ヒトから検出されているVero毒素産生大腸菌2004年/咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス 2004年
速報	エンテロウイルス71型の分離－札幌市/学級閉鎖からのAH3型インフルエンザウイルス分離－大阪府豊中市
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: コクシジオイデス症 1例 の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)] 平成16年 第42週 平成16年10月11日(月) ~ 平成16年10月17日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(41週)
小児科 (22)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く) (29)	1 0.09						1 0.03		35 0.01
	RSウイルス感染症			1 0.33				1 0.05		88 (40週)
	咽頭結膜熱	16 2.29					26 5.2	42 1.91	23 1.05	411 0.13
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1 0.14		2 0.67		5 2.5	3 0.6	11 0.50	17 0.77	1950 0.64
	感染性胃腸炎	81 11.57	10 3.33	7 2.33	1 0.5	6 3	17 3.4	122 5.55	129 5.86	7757 2.53
	水痘	12 1.71	3 1.00			3 1.5	2 0.4	20 0.91	18 0.82	1369 0.45
	手足口病	38 5.43	15 5.00	9 3		3 1.5	18 3.6	83 3.77	86 3.91	3534 1.15
	伝染性紅斑								1 0.05	278 0.09
	突発性発しん	2 0.29		4 1.33		1 0.5	6 1.2	13 0.59	17 0.77	2134 0.70
	百日咳								3 0.14	48 0.02
	風しん									25 0.01
	ヘルパンギーナ	1 0.14						1 0.05	2 0.09	739 0.24
	麻しん(成人麻しんを除く)									15 0.00
	流行性耳下腺炎	50 7.14	2 0.67	15 5	1 0.5	3 1.5	16 3.2	87 3.95	54 2.45	2435 0.79
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									10 0.02
	流行性角結膜炎	1 0.50					2 2	3 1.00	4 1.33	467 0.74
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	4 0.01
	無菌性髄膜炎									18 0.04
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50				1 1		2 0.33		132 0.28
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									1 0.00
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第40週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第42週 平成16年10月11日(月)～平成16年10月17日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	1			8				1						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				11	2	4		5						12ヶ月未満								
1歳		1歳		4		13	5	23		7					4	1歳								
2歳		2歳		3	1	17	5	16							8	2歳								
3歳		3歳		2		10	3	11							20	3歳								
4歳		4歳		7	1	9	4	12							17	4歳								
5歳		5歳		13	2	7	1	12							20	5歳								
6歳		6歳		7	1	15		4							5	6歳								
7歳		7歳		1	2	4									4	7歳								
8歳		8歳		1		3									3	8歳								
9歳		9歳			1	5									3	9歳								
10～14歳		10～14歳		2	2	17		1					1		2	10～14歳								
15～19歳		15～19歳		2		1										15～19歳								
20～29歳		20歳以上			1	2									1	20～29歳		1			1			
30～39歳																30～39歳					1			
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳		2						
60～69歳																60～69歳								
70～79歳	1															70歳以上								
80歳以上																								
合計	1	合計	1	42	11	122	20	83		13			1		87	合計		3			2			
前期計		前期計	0	23	17	129	18	86	1	17	3		2		54	前期計		4	1					
当期間/前期	***	当期間/前期	***	1.83	0.65	0.95	1.11	0.97	0	0.76	0	***	0.5	***	1.61	当期間/前期	***	0.75	0	***	***	***	***	***
増減数	1	増減数	1	19	-6	-7	2	-3	-1	-4	-3		-1		33	増減数		-1	-1		2			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

